

解析学2 解答例

2019.05.20

■ 実数 p, q が

$$p > 1, \quad q > 1, \quad \frac{1}{p} + \frac{1}{q} = 1$$

をみたすとき, すべての非負な実数 x, y に対して不等式

$$xy \leq \frac{x^p}{p} + \frac{y^q}{q}$$

が成り立つことを示せ.

(解) p と q の関係式により

$$q = \frac{p}{p-1} = 1 + \frac{1}{p-1}$$

であることに注意したい. $y \geq 0$ を任意に取り固定し,

$$f(x) = \frac{x^p}{p} + \frac{y^q}{q} - xy$$

とおく. $f'(x) = x^{p-1} - y$ より下記の増減表が得られる.

x	0	...	$y^{1/(p-1)}$...
$f'(x)$	×	-	0	+
$f(x)$	y^q/q	\searrow	$f(y^{1/(p-1)})$	\nearrow

したがって, $x \geq 0$ の範囲での $f(x)$ の最小値は $x = y^{1/(p-1)}$ で取り,

$$f(y^{1/(p-1)}) = \frac{y^{p/(p-1)}}{p} + \frac{y^q}{q} - y^{1+1/(p-1)} = \frac{y^q}{p} + \frac{y^q}{q} - y^q = \left(\frac{1}{p} + \frac{1}{q} - 1\right) y^q = 0$$

であるから, $x \geq 0$ の範囲での $f(x)$ の最小値は 0 である. $y \geq 0$ は任意であるから, すべての非負な実数 x, y に対して不等式

$$xy \leq \frac{x^p}{p} + \frac{y^q}{q}$$

が成り立つ. ■